## 1、はじめに

- ・Pict(ピクト)は、株式会社アイネットが提供する画像補正ソフトです。
- ・Pictは画像の取込みを行うキャプチャ機能と、各種の補正を行う補正機能の組み合わせからなります。

## 2、仕様

- ・動作環境:Windows7、XP
- ・取扱種別:開発版(フリーソフト)
- ・開発版は、取込み画像を640×640に制限させていただいております。
- インストール方法: Vector様よりダウンロード
- ・アンインストール方法:ファイルの削除

# 3、使用許諾

・本製品の使用あるいは使用不能から、お客様に直接的または間接的な損害が生じた場合でも、弊社は、一切の責任を負いません。

## 4、サポート

- ・お問い合わせ、サポートは、電子メールでお願いします。
- サポート内容は、純粋に本製品に関わる事柄とさせていただきます。
- info@iridology.co.jp

# Border

### 1、特徴

・色調の変化する境界を、輪郭として抽出します。

#### 2、基本機能

- ・輪郭線は、カラー、グレイスケール、白黒から選択できます。
- ・輪郭線の太さは、細線、中間線、太線に切り替え可能です。
- ・ノイズフィルターにより、細かい輪郭を抽出、除去が可能です。
- ・色調の反転が可能です。
- ・処理速度優先か、画質優先かを選択できます。

## 3、画面構成



1/9ページ

# 1、画像の引渡し

・Pictから補正画面へ、画像を引渡します(補正ツールボックスを使用します。)。



	ExecTool
Speedy選択ツール	SP CL LY BD
Quarity選択ツール	OC MC GR BI
	OC MC GR BI

- 1-1 処理速度優先か、画質優先かを選択します。
  - ・Speedy・・・処理速度優先の輪郭抽出
  - ・Quality・・・画質優先の輪郭抽出
- 1-2 抽出する輪郭の色を選択します。
  - ・OC(Original Color)・・・通常のカラーで、輪郭を抽出します。
  - ・MC(Max Color)・・・色の濃淡を0か255にして、輪郭を抽出します。
  - ・GR(Gray Scale Color)・・・グレイスケールで、輪郭を抽出します。
  - ・BI(Binary Color)・・・二値化(白黒)で、輪郭を抽出します。

## 2、輪郭抽出

- ・パラメーターツールボックスの"Line Size"のトラックバーを操作します。(0~100)
  - \* 数字が大きいほど、大きな輪郭を抽出し、数字が小さいほど、細かな輪郭を抽出します。
  - \* 輪郭線の太さは、Slim(細線)、Middle(中間線)、Fat(太線)より選択できます。



( SpeedyからOCを選択した場合 )























Middle 50

Middle 50













( SpeedyからMCを選択した場合 )











# 3、反転、補正比率

3-1 反転

- ・色調を反転します。
- ・パラメーターツールボックスの"Pass"の中から"Reverse"のトラックバーを操作します。(0~100)
  - \* 0で100%反転となります。



( QualityからOCを選択、Middle 50 の場合 )



#### 3-2 補正比率

- ・補正の度合いを表示比率で表します。
- ・パラメーターツールボックスの"Pass"の中から"Overlay"のトラックバーを操作します。(0~100) \* 0で元画像となります。
- ( QualityからOCを選択、Middle 50 の場合 )







5 / 9 ページ

# 4、ノイズフィルター

- ・画像をぼかす、またはくっきりさせることにより、輪郭線を除去、または抽出します。
- ・パラメーターツールボックスの"Noise"のトラックバーを操作します。(-50~50) \* 0が元画像となります。
- ・"Speedy"選択時は1種、"Quality"選択時では2種のノイズフィルターを選択できます。



( SpeedyからOCを選択した場合 ) 全体をぼかします







( QualityからOCを選択、NoiseAを選択した場合 ) 大きな輪郭を残しつつ、細かな輪郭をぼかします。







( QualityからOCを選択、NoiseBを選択した場合 ) 全体をぼかします







6 / 9 ページ



- 5-1 イメージタブで元画像と比較します。
  - ・InputImage・・・元画像を表示します。
  - ・OutputImage・・・補正画像を表示します。
- 5-2 ステータスバーで表示サイズを変更できます。
  - ・拡縮率・・・表示倍率を変更します。
- 5-3 メニューバー、パラメーターツールボックスで補正内容を決定します。
  - ・OK・・・補正内容を確定します。
  - ・Cancel・・・補正内容をキャンセルします。
  - ・Copy・・・表示画像をクリップボードにコピーします。(メニューバーのみ)

## 6、補正例

・ノイズをカットして、輪郭を抽出してみます。



1、ボーダーへ画像を引き渡します。



目的に応じて、アイコンを選択します。
 \* QualityからOCを使ってみました。

## 2、輪郭を抽出してみます。



- ① "Line Size"を選び、チェックマークを入れます。
- \* 画面は"Slim"を選択
- ② トラックバーを移動して輪郭を調整します。
- \* 画面は設定値 50

#### 3、輪郭の抽出が難しい為、ノイズをカットします。



- Noise"の"A"または"B"にチェックマークを入れます。
  横線が消えるまでトラックバーを移動させます。
- \* "A"選択時は設定値-40、"B"選択時は設定値-10で、 横線が目立たなくなりました。





4、再度、輪郭を抽出します。



- ① "Line Size"を選び、チェックマークを入れます。
- \* 画面はNoise"A"、"Slim"を選択
- ② トラックバーを移動させ、輪郭を調整します。
- \* 画面は設定値 20
- ③ "OK"アイコンをクリックして、確定します。

( NoiseAを選択した場合 )







( NoiseBを選択した場合 )





